

2022年度東北公益文科大学大学院 教員紹介

D…博士後期課程研究指導教員 D…博士後期課程研究指導補助教員 M…修士課程研究指導教員



研究科長・教授

たけだ まりこ
武田 真理子

社会政策・公益学 D M

すべての人が等しく参加できる公益社会を

どのように実現するのか

現在、日本社会は大きな分岐点に立っています。急速な少子高齢化、人口減少の進行、グローバル化に伴う価値や規範の多様化、働き方や家族の変容を背景とした地域社会の変化などにより、近代化以降、少しずつ築き上げてきた社会制度の前提が崩れ、従来の社会システムが機能不全に陥り始めています。その結果、新たな生活困難者や社会課題が生まれており、この現実を受け止め、新しい社会・時代を創造して行けるかどうか問われています。

私は大学在学中に社会政策を専門とする恩師と出会い、大学院では基本的人権や最低限度の生活を保障するはずの祖国を失った難民の生活保障問題の研究に取り組みました。その後は、1938年の世界初の全国民を対象とした社会保障法の制定以降、あらゆる人々の生活上のリスクに対して税方式で給付やサービスによる保障を行うセーフティネットのしくみを構築しているニュージーランドの社会政策の研究を続けています。ニュージーランドは、地域をベースとし、官民の多様な組織・団体・個人の連携と協働により様々な困難を抱える個人や家族の自立支援を実現していますが、その背景には多文化共生、ジェンダー平等、公平原理などの社会理念が深く関係していることが明らかになっています。現在は特にこのような連携と協働を実現するための「コーディネーション機能」を分析対象としています。

公益学研究科では、社会保障・社会福祉制度、地域共生社会、福祉まちづくり、スクールソーシャルワーク、地域人材育成など幅広い研究テーマの指導を担当させて頂いており、各課題の相互の関係性についても興味深い発見と学びを得ています。一人ひとりの院生の問題意識がこの学び舎に集結することによってより良い研究が生まれ、ひいては新しい社会・時代の創造に結び付くと考えています。皆様のご入学をお待ちしています。

東北公益文科大学 大学院事務室（鶴岡キャンパス）

住所 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14番1号

電話 0235-29-0555 メール gs@koeki-u.ac.jp

ホームページ <https://www.koeki-u.ac.jp/academics/gs/>



ホームページも

ぜひチェック

ください！